

2022 年 7 月の DATASALAD 宿泊稼働指数

～ 3 連休を境に、回復から足踏みトレンドへ

2022 年 8 月 4 日

公益財団法人九州経済調査協会 事業開発部

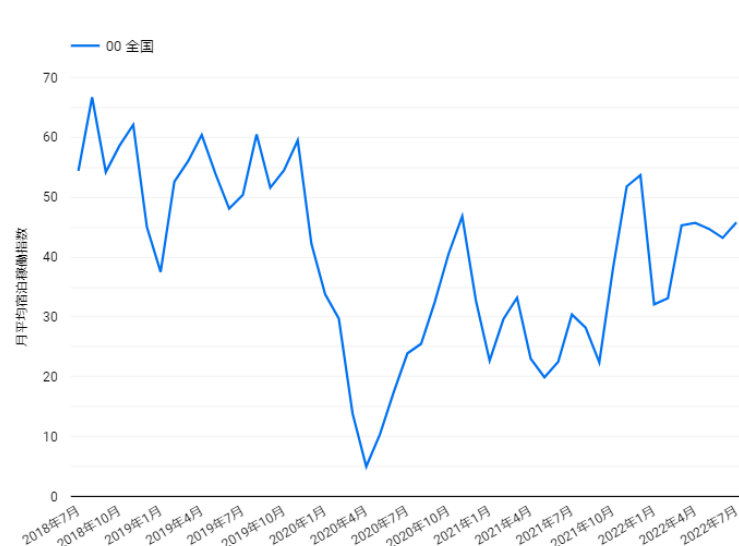
九経調 DATASALAD (<https://datasalad.jp/>) では、景気、産業、社会に関する政府統計に加え、人流や求人等のビッグデータ・オルタナティブデータを、地域の景気や産業の動向を分析する指標として加工、可視化している。

本稿では、当会が宿泊予約サイトより取得したデータをもとに算出している「宿泊稼働指数¹」を活用し、2022 年 7 月における新型コロナウイルス感染拡大による宿泊施設への影響を分析する。

1. 全国の宿泊稼働指数： 3 カ月ぶりに上昇も、月後半は伸び悩む

2022 年 7 月における全国の宿泊稼働指数は 45.8 となり、前月の 43.2 を上回り、3 カ月ぶりに上昇した（図 1）。夏休みシーズン、海の日²の 3 連休など、季節的な要因により前月を上回った。また、足下では新型コロナウイルスの感染急拡大がみられるものの、緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の発令があった前年と比較して、政府による行動制限措置がなかったことから、指数は前年を大きく上回っている。

図 1 宿泊稼働指数の推移（全国）



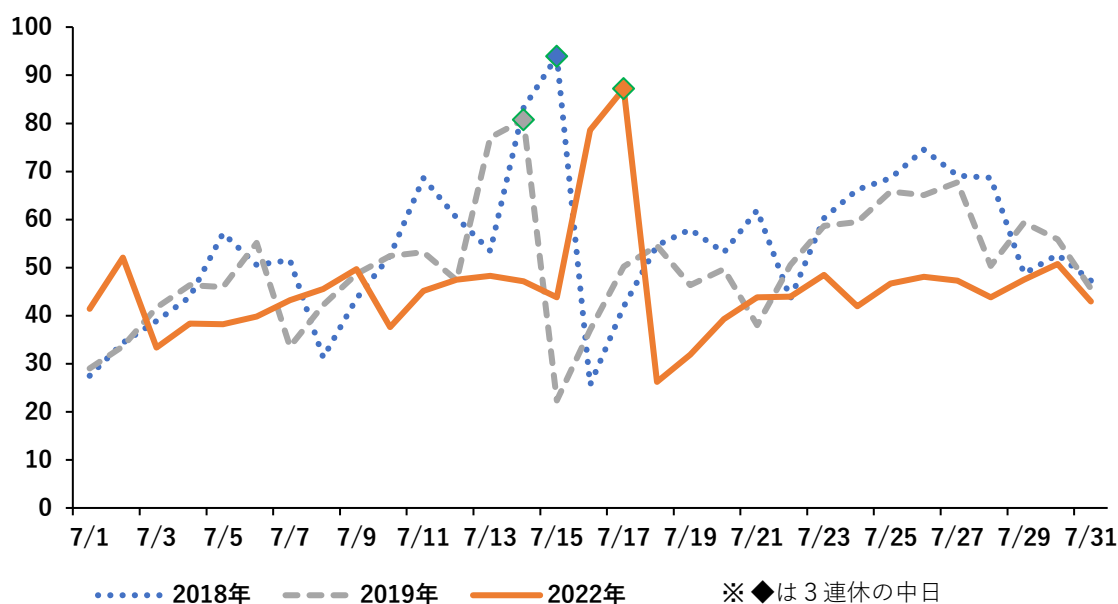
年月	地域	指数	前年差
2022年7月	00 全国	45.8	15.4
2022年6月	00 全国	43.2	20.7
2022年5月	00 全国	44.7	24.8
2022年4月	00 全国	45.7	22.7
2022年3月	00 全国	45.3	12.1
2022年2月	00 全国	33.1	3.5
2022年1月	00 全国	32.1	9.4
2021年12月	00 全国	53.7	21.0
2021年11月	00 全国	51.8	5.0
2021年10月	00 全国	38.1	-2.4
2021年9月	00 全国	22.4	-10.1
2021年8月	00 全国	28.2	2.7
2021年7月	00 全国	30.4	6.5
2021年6月	00 全国	22.5	5.1
2021年5月	00 全国	19.9	9.5
2021年4月	00 全国	23.0	18.0

注）2022 年 8 月 3 日時点の推計値 資料）九経調 DATASALAD

¹ 宿泊稼働指数は日次の空室の水準を指数化したもので、九経調が独自に推計。原数値は 0 から 100 の間の数値をとり、稼働状況が良い場合は 100 に、稼働状況が悪い場合は 0 に近づく。算出方法は「参考資料」を参照

図2は、曜日要因による変動を除外した、2018・19・22年7月の日別宿泊稼働指数の推移を示している。例年7月は、海の日3連休を除くと、夏休みシーズンに入る月後半にかけて、指数は上昇するトレンドにある。今年も、前半は緩やかな上昇で推移し、また3連休の中日にあたる7月17日は87.2と2019年を上回る値となった。ただし月後半は、新型コロナウイルスの感染再拡大に伴い、夏休みにもかかわらず横ばいでの推移となった。ただし、行動制限措置がなかったこと、県民割などの宿泊キャンペーンがおおむね継続していることから、一部に旅行見送り・宿泊キャンセルの動きがみられたものの、7月末時点では指数の大幅な低下には至っていない。

図2 7月の日別宿泊稼働指数の推移（全国）



注) 曜日要因による変動を取り除いた値、2022年8月3日時点の推計値

資料) 九経調 DATASALAD

2. 地域ブロック別の宿泊稼働指数： 8 地域で前月差プラス

2022 年 7 月の宿泊稼働指数を 12 の地域ブロック別にみると、北海道（62.1）や東北（61.7）で高い傾向となった（表 1）。

前月との比較では、8 地域でプラスとなり、特に沖縄（前月差+15.1pt）、四国（同+9.4pt）、北海道（同+6.9pt）でプラス幅が大きかった。沖縄は、2 カ月連続で前月差が+15pt を上回っている。一方、北関東（同▲5.8pt）、東北（同▲2.3pt）など 4 地域で前月差がマイナスとなった。なお九州は同+4.6pt と 2 カ月ぶりのプラスとなっている。

前年との比較では、12 地域全てでプラスとなり、特に沖縄（前年差+37.4pt）でプラス幅が大きい。

表 1 地域ブロック別宿泊稼働指数・前年差・前月差

	2021年 7月	2022年 6月	2022年 7月	前年差	前月差
全国	30.4	43.2	45.8	15.4	2.6
北海道	39.2	55.2	62.1	22.9	6.9
東北	41.8	64.0	61.7	19.9	▲ 2.3
北関東	28.7	62.4	56.6	27.9	▲ 5.8
南関東	28.9	43.3	46.1	17.2	2.8
甲信越	38.8	48.3	51.6	12.8	3.3
東海	26.0	36.2	40.7	14.7	4.5
北陸	29.6	34.9	36.1	6.5	1.2
近畿	23.6	30.8	29.5	5.9	▲ 1.3
中国	32.2	43.9	43.8	11.6	▲ 0.1
四国	30.5	48.3	57.7	27.2	9.4
九州	31.2	44.2	48.8	17.6	4.6
沖縄	19.7	42.0	57.1	37.4	15.1

注) 2022 年 8 月 3 日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

表 2 地域ブロック別宿泊稼働指数

< 指数順 >

年月	地域	指数	前年差
2022年7月	C001 北海道	62.1	22.9
2022年7月	C002 東北	61.7	19.9
2022年7月	C009 四国	57.7	27.2
2022年7月	C011 沖縄	57.1	37.4
2022年7月	C0031 北関東	56.6	27.9
2022年7月	C004 甲信越	51.6	12.8
2022年7月	C010 九州	48.8	17.6
2022年7月	C0032 南関東	46.1	17.2
2022年7月	C008 中国	43.8	11.6
2022年7月	C005 東海	40.7	14.7
2022年7月	C006 北陸	36.1	6.5
2022年7月	C007 近畿	29.5	5.9

< 前年差順 >

年月	地域	指数	前年差
2022年7月	C011 沖縄	57.1	37.4
2022年7月	C0031 北関東	56.6	27.9
2022年7月	C009 四国	57.7	27.2
2022年7月	C001 北海道	62.1	22.9
2022年7月	C002 東北	61.7	19.9
2022年7月	C010 九州	48.8	17.6
2022年7月	C0032 南関東	46.1	17.2
2022年7月	C005 東海	40.7	14.7
2022年7月	C004 甲信越	51.6	12.8
2022年7月	C008 中国	43.8	11.6
2022年7月	C006 北陸	36.1	6.5
2022年7月	C007 近畿	29.5	5.9

注) 2022 年 8 月 3 日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

3. 都道府県別の宿泊稼働状況： 3連休を境に、上昇・足踏み・反落の大きな地域差

2022年7月の宿泊稼働指数を47都道府県別にみると、秋田県（77.2）や青森県（70.8）、高知県（69.4）、群馬県（65.3）などで高水準となった（表3）。前月との比較では、30都道県で前月を上回り、高知県（前月差+15.5pt）、沖縄県（同+15.1pt）、香川県（同+13.2pt）などで上昇幅が大きかった。

高知県・香川県では、月後半の稼働指数が高くなったことが、月全体の上昇に寄与した。対して沖縄県は、月前半に指数が大きく上昇したものの、新型コロナウイルスの感染再拡大により、月後半は大きく下落している。また北東北も、デスティネーションキャンペーン開催に伴い指数が高いものの、月後半に指数が下落したことから、一部の県で前月差がマイナスとなった（表4）。なお、宿泊稼働指数の7月後半（18～31日）から7月前半（1～14日）を差し引いた値が最も高い（後半の稼働状況が良かった）のは徳島県（+27.5pt）で、以降香川県（+20.9pt）、山梨県（+15.3）と続く。逆に、値が最も低い（後半の稼働状況が悪かった）のは沖縄県（▲23.2pt）で、以降北海道（▲11.9pt）、青森県（▲9.4pt）と続く。

7月の宿泊稼働指数が最も低かったのは京都府（20.7）で、以降は石川県（26.7）、大阪府（32.9）と続く。観光宿泊需要が大きい京都府・石川県出張・イベント需要が大きい大阪府では、いずれも平日を中心に稼働状況が伸び悩んでいる。

以上のように、7月は連休・夏休みシーズンに伴い指数は前月より上昇したものの、新型コロナ第6波収束から続いた回復のトレンドが、感染再拡大に伴い、海の日3連休を境として多くの地域が足踏み、一部は反落の状態となっている。現時点では第7波のピークアウトは見えていない一方、政府は行動制限の発令・宿泊キャンペーンの全国的な取りやめには慎重である。そのため、8月も緩やかな上下で推移すると考えられる。

渡辺 隼矢（事業開発部 研究員）

E-mail: jwatanabe@kerc.or.jp

表 3 都道府県別宿泊稼働指数・前年差・前月差

	2021年	2022年	2022年				2021年	2022年	2022年		
	7月	6月	7月	前年差	前月差		7月	6月	7月	前年差	前月差
全国	30.4	43.2	45.8	15.4	2.6	三重県	32.5	42.2	41.3	8.8	▲ 0.9
北海道	39.2	55.2	62.1	22.9	6.9	滋賀県	41.3	50.3	52.8	11.5	2.5
青森県	45.9	77.1	70.8	24.9	▲ 6.3	京都府	12.9	22.1	20.7	7.8	▲ 1.4
岩手県	50.5	56.7	58.2	7.7	1.5	大阪府	24.7	34.4	32.9	8.2	▲ 1.5
宮城県	31.9	65.1	61.4	29.5	▲ 3.7	兵庫県	31.0	45.1	40.3	9.3	▲ 4.8
秋田県	64.8	77.8	77.2	12.4	▲ 0.6	奈良県	26.4	39.5	41.5	15.1	2.0
山形県	40.0	62.3	57.5	17.5	▲ 4.8	和歌山県	40.4	36.7	42.2	1.8	5.5
福島県	36.0	59.4	59.7	23.7	0.3	鳥取県	35.5	40.2	41.0	5.5	0.8
茨城県	27.0	62.1	47.3	20.3	▲ 14.8	島根県	48.2	35.3	35.7	▲ 12.5	0.4
栃木県	30.8	62.1	60.0	29.2	▲ 2.1	岡山県	30.1	46.1	46.7	16.6	0.6
群馬県	33.6	64.4	65.3	31.7	0.9	広島県	24.6	44.3	46.8	22.2	2.5
埼玉県	34.7	52.4	58.8	24.1	6.4	山口県	37.7	63.1	56.9	19.2	▲ 6.2
千葉県	25.3	43.8	41.3	16.0	▲ 2.5	徳島県	34.9	52.6	61.6	26.7	9.0
東京都	29.1	42.2	45.1	16.0	2.9	香川県	30.6	37.8	51.0	20.4	13.2
神奈川県	28.5	43.2	43.9	15.4	0.7	愛媛県	30.2	53.6	55.7	25.5	2.1
新潟県	42.4	45.7	49.9	7.5	4.2	高知県	42.4	53.9	69.4	27.0	15.5
富山県	26.4	43.4	45.9	19.5	2.5	福岡県	22.6	36.0	42.9	20.3	6.9
石川県	23.4	26.7	26.7	3.3	0.0	佐賀県	49.6	62.1	61.4	11.8	▲ 0.7
福井県	53.9	56.5	58.4	4.5	1.9	長崎県	34.1	54.8	57.1	23.0	2.3
山梨県	33.5	42.8	52.7	19.2	9.9	熊本県	29.7	48.4	51.6	21.9	3.2
長野県	38.2	54.4	54.4	16.2	0.0	大分県	36.7	49.7	48.3	11.6	▲ 1.4
岐阜県	30.7	57.3	55.2	24.5	▲ 2.1	宮崎県	47.7	55.4	61.0	13.3	5.6
静岡県	35.4	33.6	42.9	7.5	9.3	鹿児島県	37.3	46.5	52.7	15.4	6.2
愛知県	18.2	32.6	36.1	17.9	3.5	沖縄県	19.7	42.0	57.1	37.4	15.1

注) 2022 年 8 月 3 日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

表 4 都道府県・期間別宿泊稼働指数

	2022年6月	2022年7月					2022年6月	2022年7月			
		1~14日	15~17日	18~31日	後半一前半			1~14日	15~17日	18~31日	後半一前半
全国	43.2	43.4	69.9	43.0	▲ 0.3	三重県	42.2	38.9	65.8	38.6	▲ 0.3
北海道	55.2	65.7	84.4	53.8	▲ 11.9	滋賀県	50.3	48.5	75.9	52.1	3.6
青森県	77.1	74.4	81.0	65.0	▲ 9.4	京都府	22.1	18.8	54.4	15.3	▲ 3.5
岩手県	56.7	59.6	77.4	52.6	▲ 7.0	大阪府	34.4	31.7	58.0	28.7	▲ 3.0
宮城県	65.1	61.3	81.6	57.1	▲ 4.2	兵庫県	45.1	36.5	64.6	38.9	2.4
秋田県	77.8	77.5	92.3	73.5	▲ 4.0	奈良県	39.5	33.2	73.0	43.1	9.9
山形県	62.3	55.8	74.9	55.5	▲ 0.3	和歌山県	36.7	33.0	70.0	45.6	12.6
福島県	59.4	59.9	82.0	54.7	▲ 5.2	鳥取県	40.2	36.2	74.3	38.6	2.4
茨城県	62.1	47.0	58.8	45.2	▲ 1.8	島根県	35.3	33.4	54.4	34.1	0.7
栃木県	62.1	60.4	73.9	56.6	▲ 3.8	岡山県	46.1	45.2	76.5	41.8	▲ 3.4
群馬県	64.4	61.7	82.3	65.2	3.5	広島県	44.3	44.2	62.8	45.9	1.7
埼玉県	52.4	54.3	67.7	61.4	7.1	山口県	63.1	59.1	76.3	50.5	▲ 8.7
千葉県	43.8	37.4	63.9	40.3	2.9	徳島県	52.6	46.1	78.4	73.5	27.5
東京都	42.2	43.8	72.4	40.4	▲ 3.4	香川県	37.8	37.9	76.5	58.8	20.9
神奈川県	43.2	42.1	75.0	38.9	▲ 3.2	愛媛県	53.6	56.6	67.1	52.4	▲ 4.2
新潟県	45.7	45.6	65.1	51.0	5.4	高知県	53.9	60.1	88.1	74.7	14.6
富山県	43.4	45.0	69.3	41.7	▲ 3.3	福岡県	36.0	40.2	69.9	39.9	▲ 0.2
石川県	26.7	23.3	57.0	23.6	0.3	佐賀県	62.1	63.6	75.0	56.2	▲ 7.5
福井県	56.5	49.5	80.9	62.6	13.1	長崎県	54.8	54.8	75.4	55.6	0.8
山梨県	42.8	42.9	73.6	58.2	15.3	熊本県	48.4	48.5	76.6	49.4	0.8
長野県	54.4	49.9	79.3	53.7	3.8	大分県	49.7	47.3	64.0	46.0	▲ 1.3
岐阜県	57.3	52.3	74.8	53.9	1.5	宮崎県	55.4	62.6	78.9	55.5	▲ 7.1
静岡県	33.6	32.9	66.9	47.8	15.0	鹿児島県	46.5	52.2	71.4	49.3	▲ 3.0
愛知県	32.6	31.8	55.3	36.3	4.5	沖縄県	42.0	66.8	75.3	43.6	▲ 23.2

注) 曜日要因による変動を取り除いた値の平均値、2022 年 8 月 3 日時点の推計値

2022 年 7 月の「前半」は 1~14 日、「後半」は 18~31 日を指す

資料) 九経調 DATASALAD より作成

表 5 都道府県別宿泊稼働指数ランキング

< 指数順・上位 >

年月	地域	指数 ▼	前年差
2022年7月	05 秋田県	77.2	12.4
2022年7月	02 青森県	70.8	24.9
2022年7月	39 高知県	69.4	27.0
2022年7月	10 群馬県	65.3	31.7
2022年7月	01 北海道	62.1	22.9
2022年7月	36 徳島県	61.6	26.7
2022年7月	41 佐賀県	61.4	11.8
2022年7月	04 宮城県	61.4	29.5
2022年7月	45 宮崎県	61.0	13.3
2022年7月	09 栃木県	60.0	29.2
2022年7月	07 福島県	59.7	23.7
2022年7月	11 埼玉県	58.8	24.1
2022年7月	18 福井県	58.4	4.5
2022年7月	03 岩手県	58.2	7.7
2022年7月	06 山形県	57.5	17.5
2022年7月	47 沖縄県	57.1	37.4

< 前年差順・上位 >

年月	地域	指数	前年差 ▼
2022年7月	47 沖縄県	57.1	37.4
2022年7月	10 群馬県	65.3	31.7
2022年7月	04 宮城県	61.4	29.5
2022年7月	09 栃木県	60.0	29.2
2022年7月	39 高知県	69.4	27.0
2022年7月	36 徳島県	61.6	26.7
2022年7月	38 愛媛県	55.7	25.5
2022年7月	02 青森県	70.8	24.9
2022年7月	21 岐阜県	55.2	24.5
2022年7月	11 埼玉県	58.8	24.1
2022年7月	07 福島県	59.7	23.7
2022年7月	42 長崎県	57.1	23.0
2022年7月	01 北海道	62.1	22.9
2022年7月	34 広島県	46.8	22.2
2022年7月	43 熊本県	51.6	21.9
2022年7月	37 香川県	51.0	20.4

< 指数順・下位 >

年月	地域	指数 ▲	前年差
2022年7月	26 京都府	20.7	7.8
2022年7月	17 石川県	26.7	3.3
2022年7月	27 大阪府	32.9	8.2
2022年7月	32 島根県	35.7	-12.5
2022年7月	23 愛知県	36.1	17.9
2022年7月	28 兵庫県	40.3	9.3
2022年7月	31 鳥取県	41.0	5.5
2022年7月	12 千葉県	41.3	16.0
2022年7月	24 三重県	41.3	8.8
2022年7月	29 奈良県	41.5	15.1
2022年7月	30 和歌山県	42.2	1.8
2022年7月	22 静岡県	42.9	7.5
2022年7月	40 福岡県	42.9	20.3
2022年7月	14 神奈川県	43.9	15.4
2022年7月	13 東京都	45.1	16.0
2022年7月	16 富山県	45.9	19.5

< 前年差順・下位 >

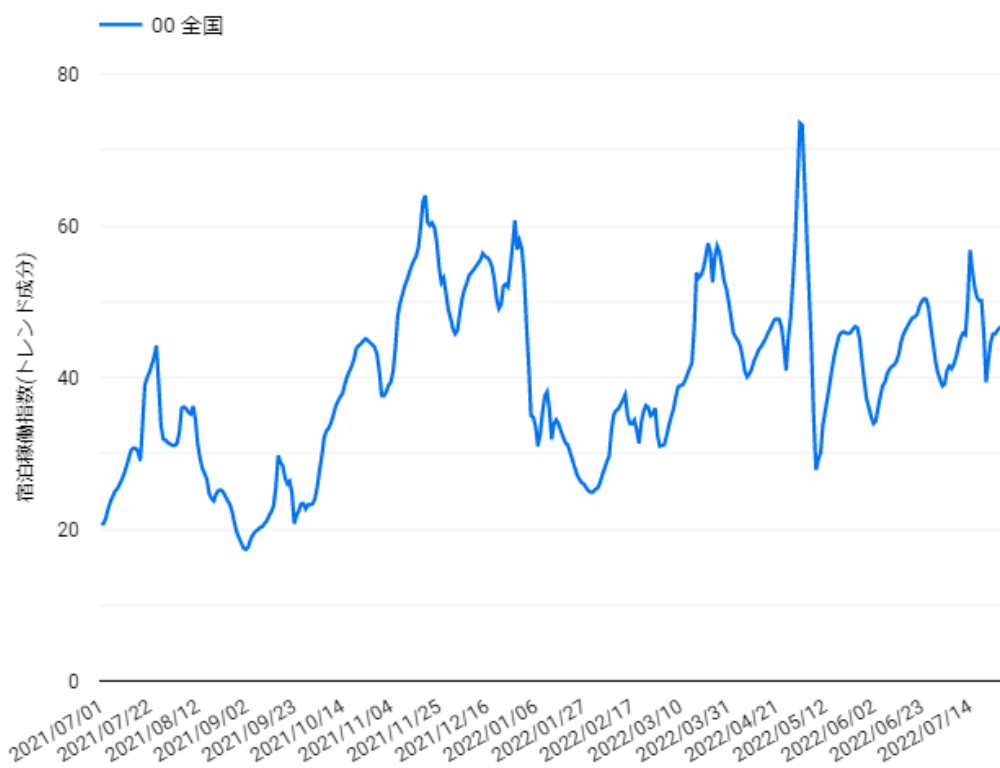
年月	地域	指数	前年差 ▲
2022年7月	32 島根県	35.7	-12.5
2022年7月	30 和歌山県	42.2	1.8
2022年7月	17 石川県	26.7	3.3
2022年7月	18 福井県	58.4	4.5
2022年7月	31 鳥取県	41.0	5.5
2022年7月	15 新潟県	49.9	7.5
2022年7月	22 静岡県	42.9	7.5
2022年7月	03 岩手県	58.2	7.7
2022年7月	26 京都府	20.7	7.8
2022年7月	27 大阪府	32.9	8.2
2022年7月	24 三重県	41.3	8.8
2022年7月	28 兵庫県	40.3	9.3
2022年7月	25 滋賀県	52.8	11.5
2022年7月	44 大分県	48.3	11.6
2022年7月	41 佐賀県	61.4	11.8
2022年7月	05 秋田県	77.2	12.4

注) 2022 年 8 月 3 日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

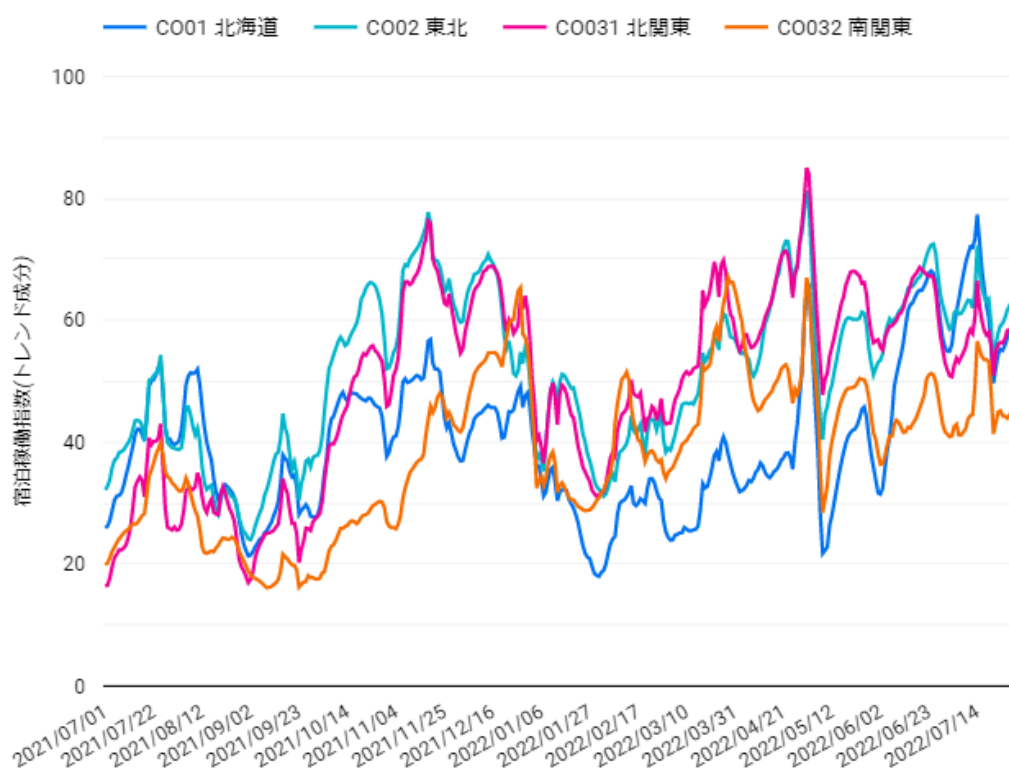
4. 参考：日次推移

図3 全国・地域ブロック別の日次推移（トレンド成分）

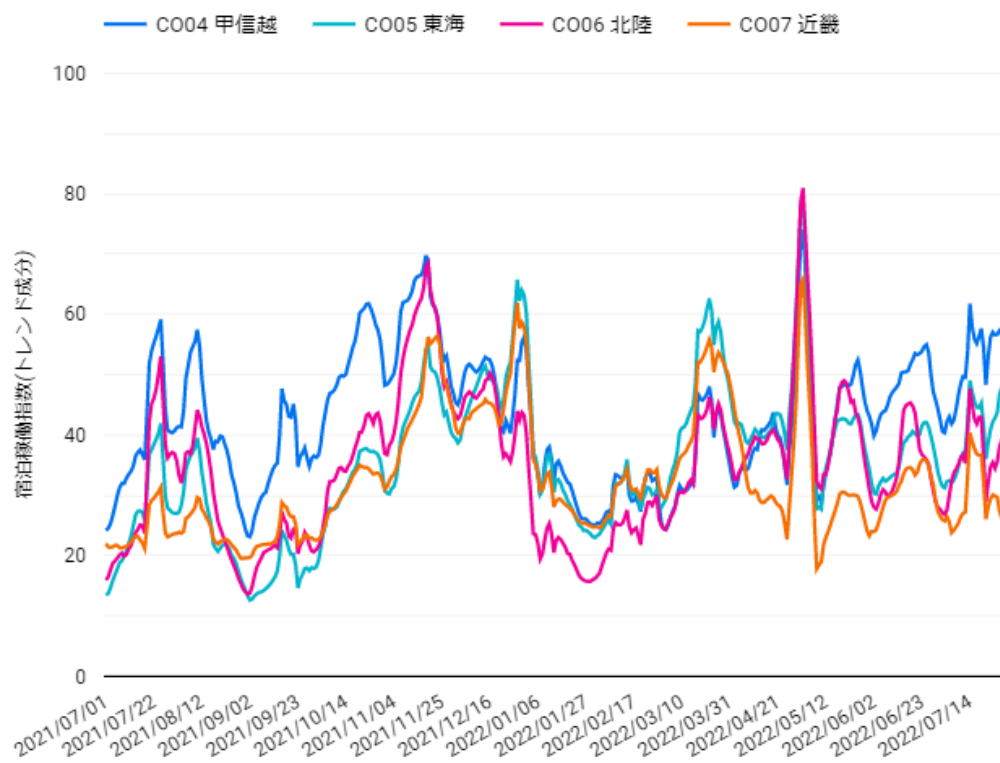
<全国>



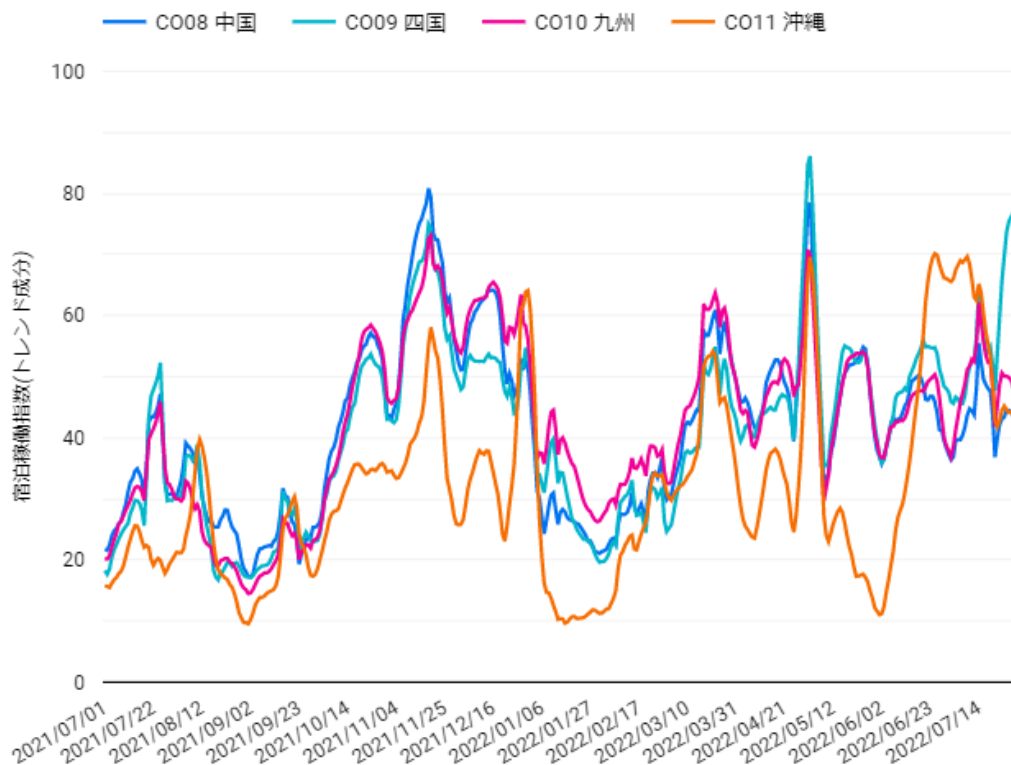
<北海道～南関東>



< 甲信越～近畿 >



< 中国～沖縄 >



注) 2022 年 8 月 3 日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

参考資料

1. 宿泊稼働指数の算出方法

■日次（原数値）

$$100 - \left(\frac{\text{当日の空室数} - \text{当日を含む過去 730 日の最小空室数}}{\text{当日を含む過去 730 日の最大空室数} - \text{当日を含む過去 730 日の最小空室数}} \right) * 100$$

※当該地域において、宿泊施設が過去 365 日以上連続して立地・稼働していると判定される場合に限り算出

※空室情報の取得開始時期が 2017 年 7 月であるため、2018 年 7 月～2019 年 6 月については過去 365 日以上 730 日未満の最大・最小空室数より算出している

■日次（トレンド成分）

「日次（原数値）」を 7 日間周期のデータとみなして要因分解し、曜日要因・イベント要因（イベント・その他の特殊要因）を除いたもの

※「日次（原数値）」を 28 日分以上連続して算出可能に限り算出

■日次（トレンド+イベント成分）

「日次（原数値）」を 7 日間周期のデータとみなして要因分解し、曜日要因を除いたもの

※「日次（原数値）」を 28 日分以上連続して算出可能に限り算出

■月平均指数

「日次（トレンド+イベント成分）」を月ごとに単純平均したもの

※ある日のある地域において空室データが存在しない場合は、当日を含む前 14 日間かつ当日を含む後 14 日間において平均空室数が 0 より大きければ、当該地域において宿泊施設が連続して立地・稼働していると判定

※空室データの取得ができなかった日については、当日を含まない前 4 週間の同曜日の平均値により補間した上で要因分解を行っている

2. 緊急事態宣言発令に伴う対応

■休業施設を除いた特別集計

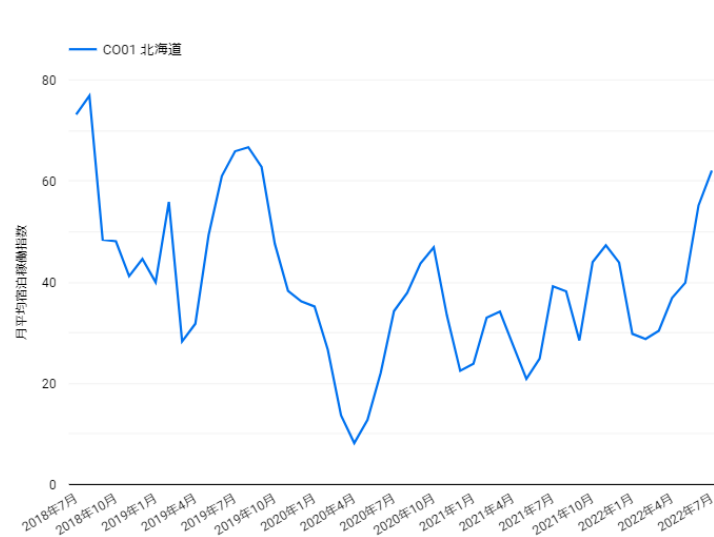
2020 年 4～5 月における緊急事態宣言の発令に伴い宿泊施設の休業がみられた。その影響がある 2020 年 4～6 月の宿泊稼働指数は、休業した宿泊施設を除くための処理を行って算出した。具体的には、2020 年 4 月に 20 日以上かつ 2020 年 5 月に 20 日以上空室が提供されている施設のみを対象に指数を算出した

■特別集計との接続

2021 年 4 月以降に発表している宿泊稼働指数は、全サンプルによる集計（2018 年 7 月～2020 年 3 月および 2020 年 7 月～）と上述の特別集計（2020 年 4 月～2020 年 6 月）を接続したものである。原数値を接続した上で、曜日調整をおこなっている

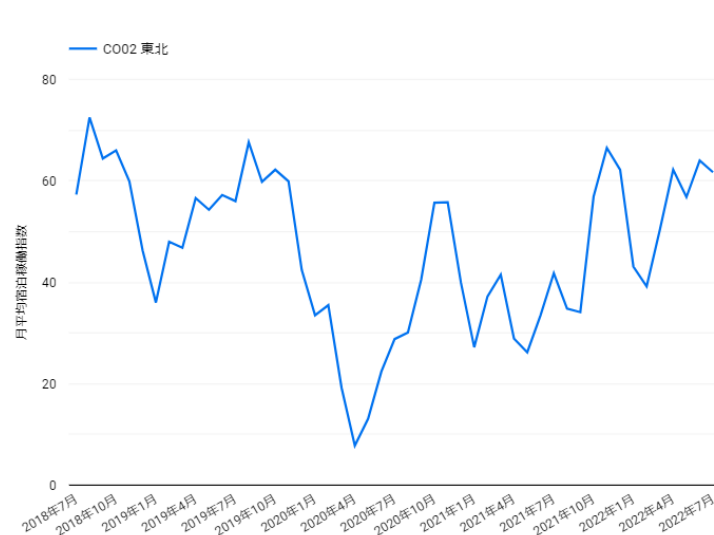
3. 地域ブロック別宿泊稼働指数の推移

<北海道>



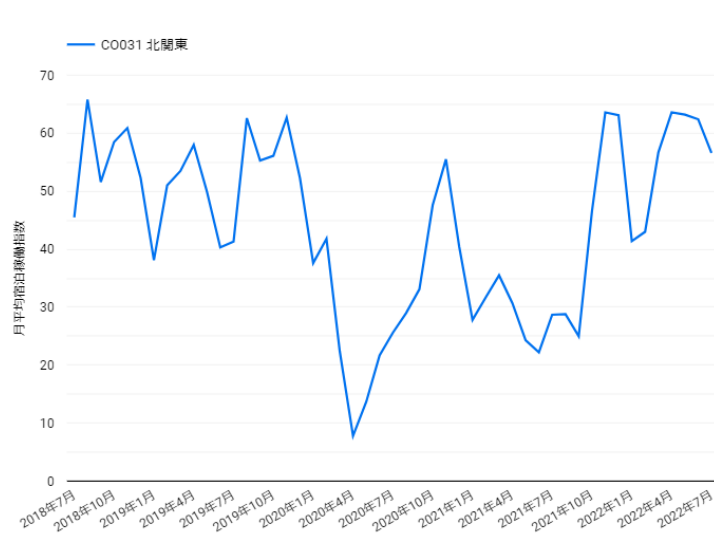
年月	地域	指数	前年差
2022年7月	CO01 北海道	62.1	22.9
2022年6月	CO01 北海道	55.2	30.3
2022年5月	CO01 北海道	39.9	19.0
2022年4月	CO01 北海道	36.9	9.4
2022年3月	CO01 北海道	30.4	-3.8
2022年2月	CO01 北海道	28.8	-4.2
2022年1月	CO01 北海道	29.8	5.9
2021年12月	CO01 北海道	43.9	21.4
2021年11月	CO01 北海道	47.3	13.9
2021年10月	CO01 北海道	44.0	-2.9
2021年9月	CO01 北海道	28.5	-15.2
2021年8月	CO01 北海道	38.2	0.3
2021年7月	CO01 北海道	39.2	4.9
2021年6月	CO01 北海道	24.9	2.8
2021年5月	CO01 北海道	20.9	8.1
2021年4月	CO01 北海道	27.5	19.3

<東北>



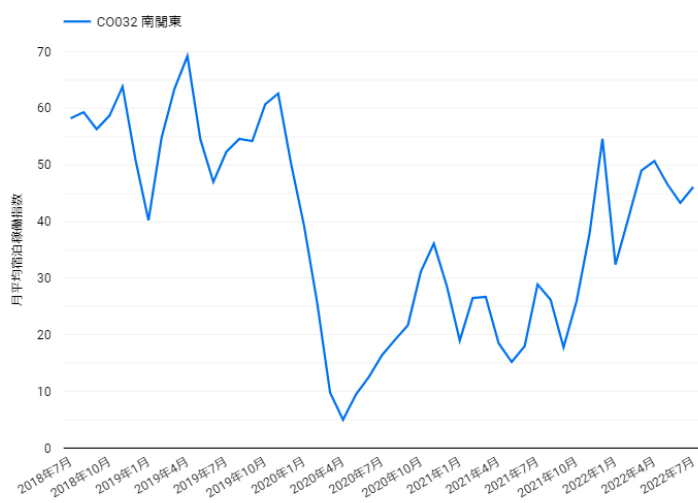
年月	地域	指数	前年差
2022年7月	CO02 東北	61.7	19.9
2022年6月	CO02 東北	64.0	30.5
2022年5月	CO02 東北	56.8	30.6
2022年4月	CO02 東北	62.2	33.3
2022年3月	CO02 東北	50.4	8.9
2022年2月	CO02 東北	39.2	2.0
2022年1月	CO02 東北	43.1	15.9
2021年12月	CO02 東北	62.2	22.3
2021年11月	CO02 東北	66.5	10.7
2021年10月	CO02 東北	56.9	1.2
2021年9月	CO02 東北	34.1	-6.4
2021年8月	CO02 東北	34.8	4.7
2021年7月	CO02 東北	41.8	13.0
2021年6月	CO02 東北	33.5	11.1
2021年5月	CO02 東北	26.2	13.1
2021年4月	CO02 東北	28.9	21.1

<北関東>



年月	地域	指数	前年差
2022年7月	CO031 北関東	56.6	27.9
2022年6月	CO031 北関東	62.4	40.2
2022年5月	CO031 北関東	63.2	38.9
2022年4月	CO031 北関東	63.6	32.9
2022年3月	CO031 北関東	56.7	21.2
2022年2月	CO031 北関東	43.0	11.3
2022年1月	CO031 北関東	41.4	13.6
2021年12月	CO031 北関東	63.1	22.7
2021年11月	CO031 北関東	63.6	8.1
2021年10月	CO031 北関東	46.6	-1.0
2021年9月	CO031 北関東	25.0	-8.1
2021年8月	CO031 北関東	28.8	-0.2
2021年7月	CO031 北関東	28.7	3.1
2021年6月	CO031 北関東	22.2	0.5
2021年5月	CO031 北関東	24.3	10.6
2021年4月	CO031 北関東	30.7	22.9

< 南関東 >



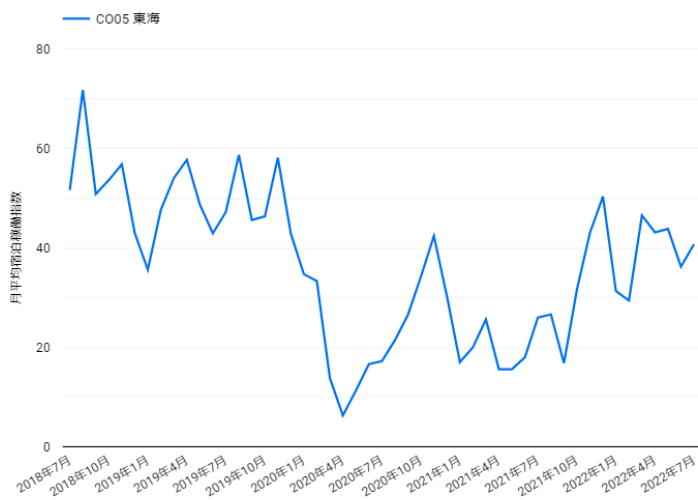
年月	地域	指数	前年差
2022年7月	CO032 南関東	46.1	17.2
2022年6月	CO032 南関東	43.3	25.3
2022年5月	CO032 南関東	46.6	31.4
2022年4月	CO032 南関東	50.7	32.2
2022年3月	CO032 南関東	49.0	22.3
2022年2月	CO032 南関東	40.6	14.1
2022年1月	CO032 南関東	32.4	13.4
2021年12月	CO032 南関東	54.6	26.0
2021年11月	CO032 南関東	37.8	1.7
2021年10月	CO032 南関東	25.9	-5.3
2021年9月	CO032 南関東	17.8	-3.9
2021年8月	CO032 南関東	26.2	7.1
2021年7月	CO032 南関東	28.9	12.5
2021年6月	CO032 南関東	18.0	5.4
2021年5月	CO032 南関東	15.2	5.7
2021年4月	CO032 南関東	18.5	13.5

< 甲信越 >



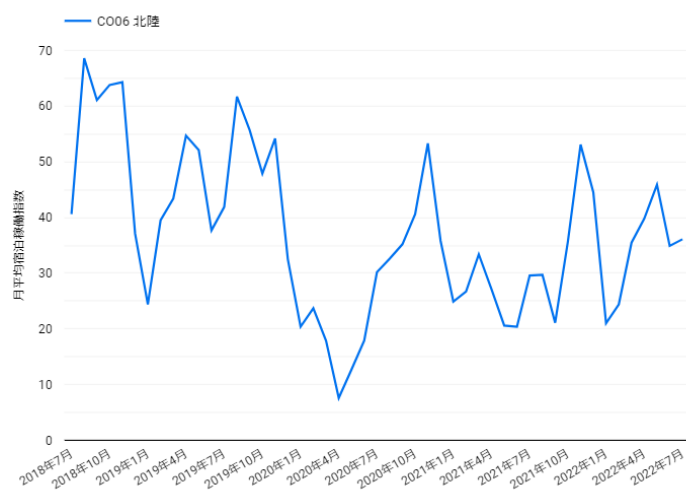
年月	地域	指数	前年差
2022年7月	CO04 甲信越	51.6	12.8
2022年6月	CO04 甲信越	48.3	19.4
2022年5月	CO04 甲信越	46.7	18.2
2022年4月	CO04 甲信越	38.8	9.3
2022年3月	CO04 甲信越	35.8	-1.3
2022年2月	CO04 甲信越	30.4	-1.7
2022年1月	CO04 甲信越	32.6	6.0
2021年12月	CO04 甲信越	49.1	12.6
2021年11月	CO04 甲信越	58.2	4.8
2021年10月	CO04 甲信越	52.2	1.6
2021年9月	CO04 甲信越	34.9	-6.0
2021年8月	CO04 甲信越	41.2	5.9
2021年7月	CO04 甲信越	38.8	10.0
2021年6月	CO04 甲信越	28.9	6.9
2021年5月	CO04 甲信越	28.5	15.4
2021年4月	CO04 甲信越	29.5	19.5

< 東海 >



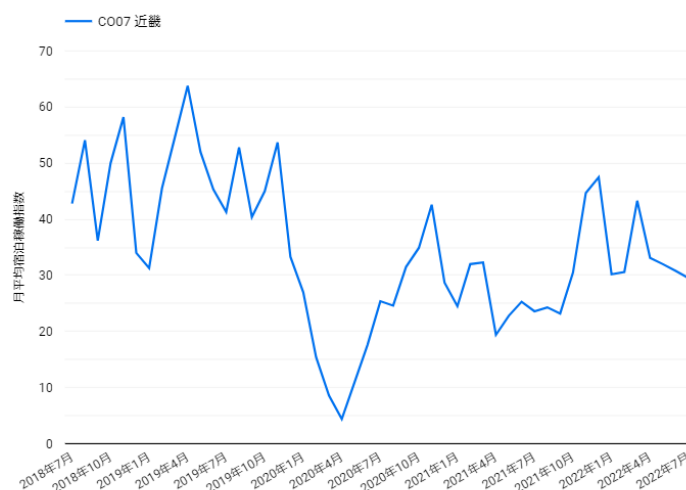
年月	地域	指数	前年差
2022年7月	CO05 東海	40.7	14.7
2022年6月	CO05 東海	36.2	18.2
2022年5月	CO05 東海	43.8	28.2
2022年4月	CO05 東海	43.1	27.5
2022年3月	CO05 東海	46.5	20.9
2022年2月	CO05 東海	29.4	9.4
2022年1月	CO05 東海	31.3	14.3
2021年12月	CO05 東海	50.3	20.0
2021年11月	CO05 東海	43.0	0.6
2021年10月	CO05 東海	31.6	-2.6
2021年9月	CO05 東海	16.8	-9.7
2021年8月	CO05 東海	26.6	5.2
2021年7月	CO05 東海	26.0	8.8
2021年6月	CO05 東海	18.0	1.4
2021年5月	CO05 東海	15.6	4.3
2021年4月	CO05 東海	15.6	9.3

< 北陸 >



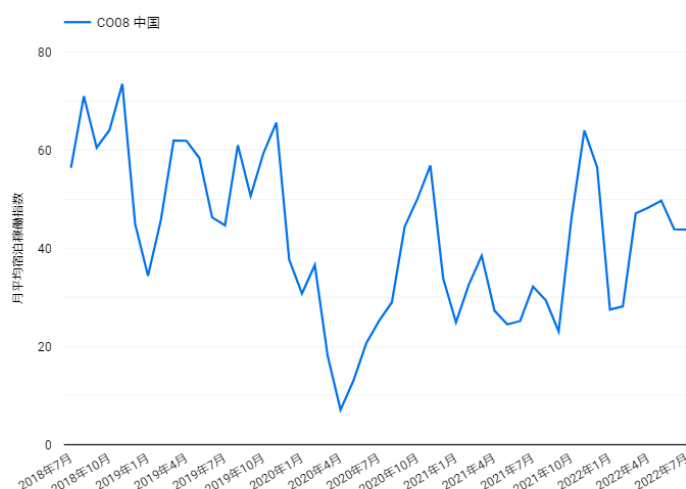
年月	地域	指数	前年差
2022年7月	C006 北陸	36.1	6.5
2022年6月	C006 北陸	34.9	14.5
2022年5月	C006 北陸	45.9	25.3
2022年4月	C006 北陸	39.8	12.7
2022年3月	C006 北陸	35.5	2.1
2022年2月	C006 北陸	24.4	-2.3
2022年1月	C006 北陸	21.0	-3.9
2021年12月	C006 北陸	44.5	8.7
2021年11月	C006 北陸	53.1	-0.2
2021年10月	C006 北陸	35.7	-4.9
2021年9月	C006 北陸	21.1	-14.1
2021年8月	C006 北陸	29.7	-2.9
2021年7月	C006 北陸	29.6	-0.6
2021年6月	C006 北陸	20.4	2.5
2021年5月	C006 北陸	20.6	7.9
2021年4月	C006 北陸	27.1	19.5

< 近畿 >



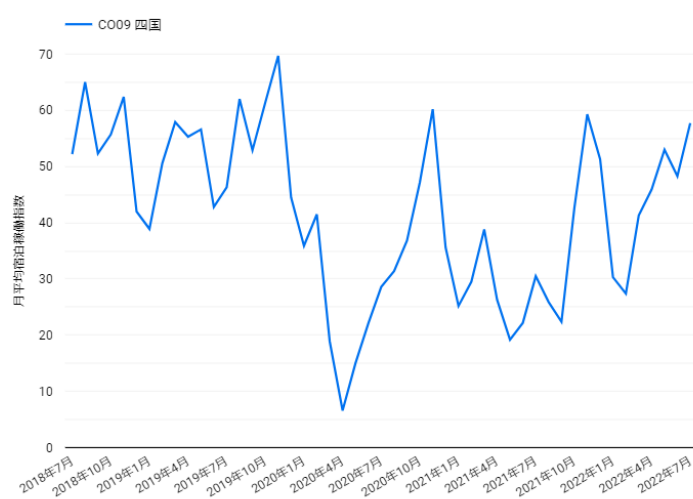
年月	地域	指数	前年差
2022年7月	C007 近畿	29.5	5.9
2022年6月	C007 近畿	30.8	5.5
2022年5月	C007 近畿	32.0	9.2
2022年4月	C007 近畿	33.1	13.7
2022年3月	C007 近畿	43.3	11.0
2022年2月	C007 近畿	30.6	-1.4
2022年1月	C007 近畿	30.2	5.7
2021年12月	C007 近畿	47.5	18.8
2021年11月	C007 近畿	44.7	2.1
2021年10月	C007 近畿	30.5	-4.4
2021年9月	C007 近畿	23.2	-8.3
2021年8月	C007 近畿	24.3	-0.3
2021年7月	C007 近畿	23.6	-1.8
2021年6月	C007 近畿	25.3	7.7
2021年5月	C007 近畿	22.8	11.8
2021年4月	C007 近畿	19.4	15.0

< 中国 >



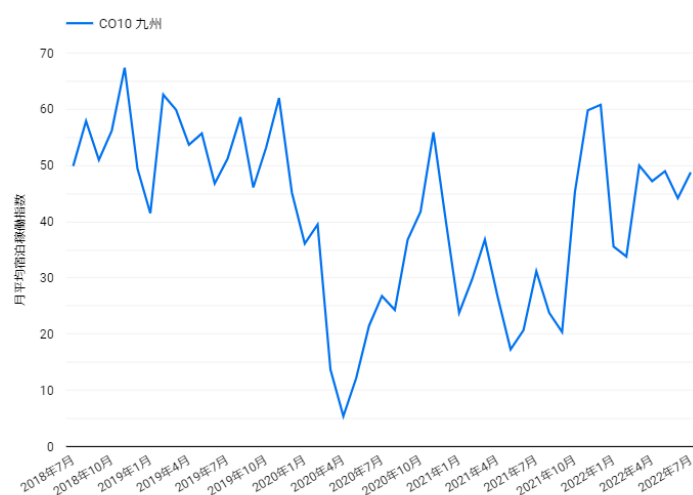
年月	地域	指数	前年差
2022年7月	C008 中国	43.8	11.6
2022年6月	C008 中国	43.9	18.7
2022年5月	C008 中国	49.7	25.2
2022年4月	C008 中国	48.3	21.0
2022年3月	C008 中国	47.1	8.6
2022年2月	C008 中国	28.2	-4.4
2022年1月	C008 中国	27.5	2.6
2021年12月	C008 中国	56.5	22.6
2021年11月	C008 中国	64.0	7.1
2021年10月	C008 中国	46.2	-3.9
2021年9月	C008 中国	23.1	-21.3
2021年8月	C008 中国	29.4	0.4
2021年7月	C008 中国	32.2	7.0
2021年6月	C008 中国	25.2	4.6
2021年5月	C008 中国	24.5	11.5
2021年4月	C008 中国	27.3	20.2

< 四国 >



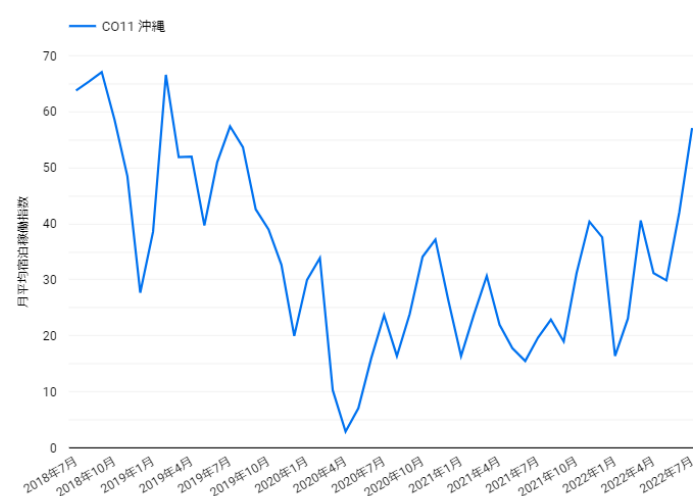
年月	地域	指数	前年差
2022年7月	C009 四国	57.7	27.2
2022年6月	C009 四国	48.3	26.1
2022年5月	C009 四国	53.0	33.8
2022年4月	C009 四国	45.9	19.6
2022年3月	C009 四国	41.3	2.5
2022年2月	C009 四国	27.4	-2.1
2022年1月	C009 四国	30.3	5.1
2021年12月	C009 四国	51.3	15.7
2021年11月	C009 四国	59.3	-0.9
2021年10月	C009 四国	42.6	-4.6
2021年9月	C009 四国	22.4	-14.4
2021年8月	C009 四国	25.9	-5.5
2021年7月	C009 四国	30.5	1.9
2021年6月	C009 四国	22.2	0.1
2021年5月	C009 四国	19.2	4.2
2021年4月	C009 四国	26.3	19.7

< 九州 >



年月	地域	指数	前年差
2022年7月	C010 九州	48.8	17.6
2022年6月	C010 九州	44.2	23.5
2022年5月	C010 九州	49.0	31.7
2022年4月	C010 九州	47.2	20.6
2022年3月	C010 九州	50.0	13.2
2022年2月	C010 九州	33.8	4.1
2022年1月	C010 九州	35.6	11.8
2021年12月	C010 九州	60.8	21.2
2021年11月	C010 九州	59.8	3.9
2021年10月	C010 九州	45.3	3.5
2021年9月	C010 九州	20.4	-16.4
2021年8月	C010 九州	23.8	-0.5
2021年7月	C010 九州	31.2	4.4
2021年6月	C010 九州	20.7	-0.8
2021年5月	C010 九州	17.3	5.1
2021年4月	C010 九州	26.6	21.2

< 沖縄 >



年月	地域	指数	前年差
2022年7月	C011 沖縄	57.1	37.4
2022年6月	C011 沖縄	42.0	26.5
2022年5月	C011 沖縄	29.9	12.1
2022年4月	C011 沖縄	31.2	9.2
2022年3月	C011 沖縄	40.6	9.9
2022年2月	C011 沖縄	23.1	-0.7
2022年1月	C011 沖縄	16.4	0.0
2021年12月	C011 沖縄	37.6	11.2
2021年11月	C011 沖縄	40.4	3.2
2021年10月	C011 沖縄	31.2	-2.9
2021年9月	C011 沖縄	19.0	-4.9
2021年8月	C011 沖縄	22.9	6.5
2021年7月	C011 沖縄	19.7	-4.0
2021年6月	C011 沖縄	15.5	-0.5
2021年5月	C011 沖縄	17.8	10.7
2021年4月	C011 沖縄	22.0	19.1